

## 最新UIでの操作手順(2024年10月時点)

対象の動画

セクション4の22

2024年10月現在、動画収録当時とUIは大きく異なるためこちらの資料もご参考ください。  
設定内容の詳しい説明等は動画でご確認ください。

### 22. EC2インスタンスを設置しよう(2)

下図のように名前とタグを入力します

### 名前とタグ 情報

名前

aws-and-infra-web

さらにタグを追加

OSはAmazon Linux 2を選択します。

※Amazon Linux 2023ではないことに注意してください。

### ▼ アプリケーションおよび OS イメージ (Amazon マシンイメージ) 情報

AMI は、インスタンスの起動に必要なソフトウェア設定 (オペレーティングシステム、アプリケーションサーバー、アプリケーション) を含むテンプレートです。お探しのものが以下に表示されない場合は、AMI を検索または参照してください。

🔍 何千ものアプリケーションイメージと OS イメージを含むカタログ全体を検索します。

#### クイックスタート

Amazon Linux  
aws

macOS  
Mac

Ubuntu  
ubuntu®

Windows  
Microsoft

Red Hat  
Red Hat

SUSE Linux  
>  
SUSE

🔍  
その他の AMI を  
閲覧する  
AWS、Marketplace、コ  
ミュニティからの AMI  
を含む

#### Amazon マシンイメージ (AMI)

Amazon Linux 2 AMI (HVM) - Kernel 5.10, SSD Volume Type  
ami-0e2612a08262410c8 (64 ビット (x86)) / ami-060187ef13db9e0f8 (64 ビット (Arm))  
仮想化: hvm    ENA 有効: true    ルートデバイスタイプ: ebs

無料利用枠の対象

#### 説明

Amazon Linux 2 には 5 年間のサポートが含まれます。Amazon EC2、systemd 219、GCC 7.3、Glibc 2.26、Binutils 2.29.1 で最適なパフォーマンスを発揮できるように調整された Linux カーネル 5.10、および、追加の最新のソフトウェアパッケージを提供します。

アーキテクチャ  
64 ビット (x86)

AMI ID  
ami-0e2612a08262410c8

ユーザー名  
ec2-user

①  
検証済みプロバイダー

インスタンスタイプは**t2.micro**を選択します。

▼ インスタンスタイプ [情報](#) | [アドバイスを受ける](#)

インスタンスタイプ

t2.micro

無料利用枠の対象

オンデマンド t2 1vCPU 1 GiB メモリ 現行世代 true  
オンデマンド Windowsベース 料金: 0.0198 USD 1 時間あたり  
オンデマンド SUSEベース 料金: 0.0152 USD 1 時間あたり  
オンデマンド RHELベース 料金: 0.0296 USD 1 時間あたり  
オンデマンド Linuxベース 料金: 0.0152 USD 1 時間あたり

☒ すべての世代

[インスタンスタイプを比較](#)

ソフトウェアがプリインストールされた AMI には追加料金がかかります

キーペアを作成します。

▼ キーペア (ログイン) [情報](#)

キーペアを使用してインスタンスに安全に接続できます。インスタンスを起動する前に、選択したキーペアにアクセスできることを確認してください。

キーペア名 - 必須

aws-and-infra-ssh-key

▼

🔄

[新しいキーペアの作成](#)

キーペアを作成

×

キーペア名

キーペアを使用すると、インスタンスに安全に接続できます。

aws-and-infra-ssh-key

▼

右前には最大 255 文字の ASCII 文字を使用できます。先頭または末尾のスペースを含めることはできません。

キーペアのタイプ

☒ RSA  
RSA で暗号化されたプライベートとパブリックのキーペア

☐ ED25519  
ED25519 で暗号化されたプライベートキーとパブリックキーのペア

プライベートキーファイル形式

☒ .pem  
OpenSSH で使用する場合

☐ .ppk  
PuTTY で使用する場合

⚠️

プロンプトが表示されたら、コンピュータの安全でアクセス可能な場所にプライベートキーを保存してください。後で**インスタンスに接続するとき**に必要になります。 [詳細はこちら](#)

キャンセル

キーペアを作成

ネットワーク設定をします

▼ ネットワーク設定

情報

VPC - 必須

情報

vpc-0084d8b4c06303244 (aws-and-infra-vpc)

▼

10.0.0.0/16

🔄

サブネット

情報

subnet-06ed284e5282f596a

aws-and-infra-public-subnet-1a

▼

VPC: vpc-0084d8b4c06303244 所有者: 597088047750  
アベイラビリティゾーン: ap-northeast-1a  
ゾーンのタイプ: アベイラビリティゾーン 利用可能な IP アドレス: 251  
CIDR: 10.0.10.0/24

🔄

新しいサブネットを作成

パブリック IP の自動割り当て

情報

有効化

▼

無料利用枠を超える場合は追加料金が適用されます

ファイアウォール (セキュリティグループ)

情報

セキュリティグループとは、インスタンスのトラフィックを制御する一連のファイアウォールルールです。特定のトラフィックがインスタンスに到達できるようにルールを追加します。

☒ セキュリティグループを作成

☐ 既存のセキュリティグループを選択する

セキュリティグループ名 - 必須

aws-and-infra-web

▼

このセキュリティグループはすべてのネットワークインターフェイスに追加されます。セキュリティグループが作成された後で名前を編集することはできません。最大長は 255 文字です。有効な文字は a~z、A~Z、0~9、スペース、および \_-:/()#,@[]+=&!;\$\*

説明 - 必須

情報

launch-wizard-1 created 2024-10-06T06:42:52.573Z

▼

インバウンドセキュリティグループのルール

▼ セキュリティグループルール 1 (TCP, 22, 0.0.0.0/0)

削除

タイプ

情報

ssh

▼

プロトコル

情報

TCP

▼

ポート範囲

情報

22

▼

ソースタイプ

情報

カスタム

▼

ソース

情報

🔍 CIDR、プレフィックスリスト、

0.0.0.0/0 ✕

説明 - オプション

情報

例: 管理者のデスクトップの SSH

⚠️ 送信元が 0.0.0.0/0 のルールを指定すると、すべての IP アドレスからインスタンスにアクセスすることになります。

✕

ストレージを設定します

▼ ストレージを設定

情報

アドバンスド

1x 8 GiB gp2

▼

ルートボリューム (暗号化なし)

① 無料利用枠の対象のお客様は、最大 30 GB の EBS 汎用 (SSD) ストレージまたはマグネティックストレージを取得できます。

✕

新しいボリュームを追加

高度な詳細を設定します

▼ 高度な詳細 情報

ドメイン結合ディレクトリ 情報

選択 ▼

新しいディレクトリの作成 [🔗](#)

IAM インスタンスプロフィール 情報

選択 ▼

新しい IAM プロファイルの作成 [🔗](#)

ホスト名のタイプ 情報

IP 名 ▼

DNS ホスト名 情報

☒ IP 名 IPv4 (A レコード) DNS リクエストを有効化

☐ リソーススペースの IPv4 (A レコード) DNS リクエストを有効化

☐ リソーススペースの IPv6 (AAAA レコード) DNS リクエストを有効化

インスタンスの自動復旧 情報

選択 ▼

シャットダウン動作 情報

停止 ▼

停止 - 休止動作 情報

選択 ▼

終了保護 情報

選択 ▼

停止保護 情報

選択 ▼

CloudWatch モニタリングの詳細 情報

選択 ▼

Elastic GPU 情報

選択 ▼

クレジット仕様 情報

スタンダード ▼

プレイスメントグループ 情報

選択 ▼

新しいプレイスメントグループを作成 [🔗](#)

EBS 最適化インスタンス 情報

無効化 ▼

購入オプション 情報

☒ なし

☐ スポットインスタンス  
オンデマンド料金を上限とするスポット料金でスポットインスタンスをリクエスト

キャパシティの予約 情報

なし ▼

デナンシー 情報

共有 - 共有ハードウェアインスタンスを実行 ▼

以降の高度な詳細設定はデフォルトのままにしておきます。

ここまで設定できたら内容を確認の上、インスタンスを作成します。